

## 指定管理者制度導入施設評価票

評価対象年度	令和4年度		
施設名	秋田県立総合射撃場（ライフル射撃場）	設置年	平成 8 年
所在地	由利本荘市岩城道川字新田沢43		
指定管理者	一般財団法人 秋田県総合公社		
県所管課	スポーツ振興	課	調整・スポーツ活性化 チーム

### 1 施設の概要

設置目的	射撃場の利用を通じ、スポーツの普及振興を図り、もって県民の心身の健全な発達に寄与することを目的とする。					
県の施策上の施設の位置付け	<p>新秋田元気創造プランや各分野の個別計画等における、当該施設の位置付け・目標</p> <p>スポーツ施設の充実とスポーツに親しむ環境の整備を行うとともに、県内で唯一競技大会が開催可能な施設であり、スポーツによる交流人口の拡大を推進する施設であるほか、ジュニア選手の強化拠点としても重要な施設と位置付けている。</p> <p>新秋田元気創造プランや各分野の個別計画等における目標を達成するための取組として、当該施設に求められているもの</p> <p>スポーツ大会のみならず、各種イベント等を開催し、幅広い世代の集客による施設の有効利用を図り、施設の効果的な利用による集客増加と収益収入の拡大を推進すること。</p>					
施設の面積	敷地面積 5,430.36㎡、建床面積 1,242.26㎡、延床面積 2,449.49㎡					
主な設置施設	ライフル棟、ポンプ室					
指定管理業務の内容	料金制	有（利用料金併用制 ・ 完全利用料金制） <b>（無）</b> （指定管理料制）				
	料金設定	別紙資料のとおり				
	サウンディング実施対象施設※	×	←○、×を記入			
	指定期間	R3.4.1	～	R8.3.31		
	営業期間・時間	通年（月曜日と12/29～1/3を除く） 午前9時から午後5時				
自主事業の内容	<p>(1) 射撃場に係る使用の許可、使用の許可の取り消し並びに使用の制限及び停止に関する業務</p> <p>(2) 射撃場の施設及び施設の維持管理に関する業務</p> <p>(3) 射撃場の利用を通じたスポーツの普及振興に関する業務</p>					
直近3年の年間利用者数	R 2	1,977 人	R 3	2,007 人	R 4	2,314 人
直近3年の年間料金収入	R 2	570 千円	R 3	493 千円	R 4	533 千円
直近5年の収支決算（単位：千円）	H 3 0	R 元	R 2	R 3	R 4	
収入計	12,854	12,854	28,715	13,102	13,103	
利用料収入						
指定管理料	12,854	12,854	28,439	13,093	13,093	
その他収入			276	9	10	
支出計	13,149	13,939	30,309	12,580	11,820	
人件費	8,950	9,497	20,126	8,400	7,573	
人件費以外	4,199	4,442	10,183	4,180	4,247	
差 引	▲ 295	▲ 1,085	▲ 1,594	522	1,283	

※単年度維持管理・運営費が1億円以上の公募施設について、民間事業者の意見を参考に運営手法や公募要件を検討するため、指定期間終了の2～3年前にサウンディング（官民対話）を実施する。

## 2 観点ごとの評価

### (観点I) 施設の設置目的(施設の目指す姿)の達成に関する取組

#### 【ポイント】

施設の設置目的(施設の目指す姿)を達成するための取組がなされ、その効果があったか。

○指定期間における運営方針・施設の利用目標

※協定書に記載した運営方針・施設の利用目標を記載  
(R6年度以降に指定管理を開始・更新する施設から基本協定書に定めることとなっているため、それまでは記載不要)

○目標の設定(毎年度、県と指定管理者が協議の上、業務計画書に定める目標)

令和4年度の目標	入場者数 2,000人
----------	-------------

○指定管理者による実績報告

直近3年の実績	年度	R元年度	R2年度	R3年度
	目標	730	740	2,000
実績	1,910	1,977	2,007	
達成率	261.6%	267.2%	100.4%	
令和4年度の実績	実績	2,314	達成率	115.7%
	具体的な取組とその効果	競技利用者は変動が少なくほぼ安定しているが、県の競技団体との協議により、県の競技団体が開催する県内大会について県外所属からの参加を受け入れることが可能になったことから、県外からの個人利用も含め競技関係利用者が増加している。 また一般利用者については、コロナ禍により校外研修や修学旅行などによる利用が増加したことから、その旅行企画を担当する旅行会社に協力を求め、旅行のコースに射撃場でのビーム射撃体験を取り入れてもらう等により、来場者の確保に努めた。		
令和5年度の目標(設定根拠)	目標	入場者数 2,000人		
	設定根拠	令和4年度の実績は、県外への修学旅行が実現できなかった小中学校による利用が増加の要因であり、コロナ禍に伴う一過性の増加であるとみられることから、過去5年間の実績を元に目標設定した。		

※指標が複数ある場合は欄を適宜追加すること。

### (観点I) の評価

評価欄	評価者	評価	コメント
	指定管理者	A	東北総合体育大会や県内小中学校からの射撃体験、さら高校選手権大会ブロック予選などににより利用者が通常年より増加し、目標を達成できた。
県(所管課)	A	コロナ禍であったが、利用者数は直近3年で増加し続け、スポーツによる交流人口の拡大に寄与していることから、より一層の施設の利用促進を図っていただきたい。	

【評価基準】次の基準により評価。基準によらず各区分に相当すると認められる場合は、コメント欄に理由を付すこと。

また、施設の設置目的(施設の目指す姿)を達成するための、指定期間における運営方針・施設の利用目標について、指定期間開始年度から評価対象年度までの達成状況をコメント欄に記載すること。

A: 目標達成(数値目標の場合は100%以上)

B: A及びC以外

C: 目標達成に向けて改善が必要(数値目標の場合は80%未満)

## (観点Ⅱ) 施設の有効性(利用者の満足度)の向上に関する取組

### 【ポイント】

サービスの質を維持・向上するための具体的な取組がなされ、その効果があったか。

○指定管理者による実績報告

利用者満足度の状況 (直近3年)	R元年度		R2年度	R3年度
	95.1%		95.9%	97.7%
令和4年度の実績	実績	97.2%		
	具体的な取組とその効果	予約の予定変更や予約のない一般来場者に対しても柔軟に対応し、年齢を問わず銃の操作要領や射撃のコツなどを、丁寧にわかりやすく説明するように努めた結果、利用者からの好評の声が圧倒的に多く、高い満足度が得られた。		

## (観点Ⅱ) の評価

	評価者	評価	コメント
評価欄	指定管理者	A	アンケートの内容を利用者目線で細かく分析し、望まれている施設環境の実現について取り組むことで、高い満足度を維持できた。
	県(所管課)	A	射撃競技者以外の利用者へ配慮した丁寧な説明を行い、真摯に対応する姿勢が、高い利用者満足度につながっていると推察される。今後も高い満足度につながる取組を継続していただきたい。

【評価基準】次の基準により評価を行う。基準によらず各区分に相当すると認められる場合は、コメント欄に理由を付すこと。

A：満足度80%以上 B：A及びC以外 C：満足度60%未満

## (観点Ⅲ) 効率性の向上等に関する取組

### (1) 経費の低減

#### 【ポイント】

施設の管理運営(指定管理業務)に関し、経費を効率的に低減するための十分な取組がなされ、その効果があったか。

○指定管理者による実績報告

令和4年度の実績	経費の低減実績	支出合計は前年度に対して6%減少したが、利用者数および利用時間の増加と、物価高騰により消耗品費36%、光熱費31%、燃料費17%の増加となった。
	具体的な取組とその効果	猛暑期においてはカーテン等による遮光と扇風機の活用、窓の開放による換気、厳寒期においてはベニヤ板やマットなどを活用した冷気遮断による保温を試み、極力光熱費や燃料費の低減に努めた。

※費用の総額では効果が計れない場合は、例えば利用者1人当たりの単価を算出する方法等も考えられる。

### (2) 収入の増加 ※指定管理料制施設を除く

#### 【ポイント】

収入を増加するための具体的な取組がなされ、その効果があったか。

○指定管理者による実績報告

令和4年度の実績	収入の増加実績	
	具体的な取組とその効果	

**(観点Ⅲ) の評価**

	評価者	評価	コメント
評価欄	指定管理者	A	<p>厳寒期における暖房にかかる灯油については、利用者の健康上及び暴発事故防止の観点からも必要不可欠であるが、光熱費の価格高騰により増加傾向にある。</p> <p>一方、電気使用量については、利用者数の増減にかかわらず年間を通じて例年ほぼ一定であるが、こまめな消灯や間引き点灯を継続するなどにより、光熱費の総合的な支出額を6%の減少に抑えることができた。</p>
	県(所管課)	A	<p>原油価格高騰等の影響を受け、光熱費等が大幅に増加したが、通常業務におけるこまめな経費節減の取組を実施し、前年度比で支出は減少していることから、こうした取り組みを継続していただきたい。</p>

【評価基準】 次の基準により評価を行う。基準によらず各区分に相当すると認められる場合は、コメント欄に理由を付すこと。

A：(1)経費の低減、(2)収入の増加とも前年比で5%以上改善

B：A、C以外

C：(1)経費の低減、(2)収入の増加とも前年比で5%以上悪化

**(観点Ⅳ) 公の施設にふさわしい適正な管理運営に関する取組**

【ポイント】

施設の管理運営(指定管理業務)の適切な実施に向けた具体的な取組がなされ、その効果があったか

○指定管理者による実績報告

令和4年度の実績	<p>①サービス向上の取り組みについて</p> <p>「お客様目線に立つこと」をサービスの基本とし、清潔で居心地が良く利便性に優れた施設環境の提供を目指して取り組んだ。</p> <p>また、利用者から寄せられたご意見を十分に検討し改善に努めながら施設運営に取り入れ、よりお客様目線に近づく取り組みも行った。</p> <p>②地域、関係機関、ボランティア等との連携の取り組みについて</p> <p>利用促進や適切な維持管理のため地域住民の理解と協力が得られるよう、地域住民代表(総合射撃場周辺の環境を守る会)と県及び県立総合射撃場の三者による意見交換会を定期的に行った。</p> <p>③職員の資質向上の取り組みについて</p> <p>公社の「社員研修実施要領」に基づいて作成した研修計画により、役職段階別に受講する指定研修(顧客対応研修、コンプライアンス研修など)や、多くの研修テーマの中から社員が自発的に受講科目を選択する研修(e-ラーニングなど)に社員を派遣した。</p> <p>④安全管理及び緊急時対応の方策について</p> <p>施設内巡回点検を実施し、「作業日報」等を通じ社員間で情報の共有を図った。不良箇所の発見時には、速やかに修繕または危険防止措置を行った。</p> <p>特に日常業務に潜む危険の察知については、社員の打ち合わせ等で危険箇所の共有を行い、事故予防の意識向上に努めた。</p> <p>⑤個人情報情報を適切に管理するための取り組みについて</p> <p>個人情報保護法及び県の個人情報保護条例を遵守するとともに、公社で定めた「個人情報保護規程」を十分理解し、個人情報の収集の制限や利用及び提供の制限など、厳正な管理を行ったほか、「コンプライアンス研修」を実施し社員の危機管理能力の向上に努めた。</p>
----------	---

**(観点Ⅳ) の評価**

	評価者	評価	コメント
評価欄	指定管理者	A	<p>社員のレベルアップを目的とした研修の実施、利用者への的確な情報提供、冬期間の落雪、凍結危険箇所の注意喚起や通路や駐車場の除雪の徹底対応、利用者アンケートや意見交換会の実施など、利用者の目線に立った施設の管理運営に努めたことにより、利用者満足度も前年同水準を保った。また、個人情報保護規程の理解、コンプライアンス研修の実施など、情報流出を防ぐ対応や危機管理能力の向上にも確実に取り組んでおり、利用者が安心して来場できる環境を整えている。</p>
	県(所管課)	A	<p>利用環境改善のためのアンケート内の意見・要望への対応や、利便性向上のための案内動画の掲載など、サービスの向上に努めており、適正な管理運営がなされていると評価できる。今後も利用者が満足できる施設運営に取り組んでいただきたい。</p>

【評価基準】 A：順調(改善点なし)、B：概ね順調(重大な問題点なし)、C：改善が必要(重大な問題点あり)

県(所管課)の評価においては、モニタリング結果を踏まえて評価を行う。

## 【県の施策達成に向けた県所管課の施設運営に対する考え方】

※全施設記載

<p>○県の施策の達成状況 (施設を運営することで、県の施策がどの程度達成されたか等) 主な利用者層である、競技経験者以外の利用者へ配慮した丁寧な説明を行い、安全性を確保することによって、「第4期秋田県スポーツ推進計画」の中にある、幅広い世代の集客による施設の有効利用を図っていることから、県の施策に貢献していると考えられる。</p>
<p>○施設運営の課題 築後28年が経過しており、経年劣化も見られることから、施設や設備機器等の修繕・更新を計画的に行う必要があるが、十分な予算が計上されていない。</p>
<p>○今後の方向性 (県の施策の達成状況や課題を踏まえて、今後所管課としてどのように対応していくか等) 施設の利便性向上のため、予約システム等を活用して施設利用を促進し、競技経験者以外の一般利用者が気軽に利用できるような環境を整備することで、幅広い世代の集客による施設の有効利用を図る。</p>

## 【外部有識者委員会による評価（提言）】

※外部有識者委員会の評価対象となる約20施設について記載

評価（提言）
<p>○施設の管理運営状況について (（観点Ⅰ）～（観点Ⅳ）に対するコメントを記載)</p>
<p>○県の施策達成に向けた施設運営について (県の施策達成に向けた県所管課の施設運営に対する考え方を踏まえてコメントを記載)</p>

## 【外部有識者委員会による評価（提言）を踏まえた今後の対応方針】

今後の対応方針
<p>指定管理者 (施設の管理運営等について今後の対応方針を記載)</p>
<p>県所管課 (県の施策達成に向けた施設運営等について今後の対応方針を記載)</p>